



株式会社ユニコーン SDGs宣言

弊社は、「柔軟な発想と技術の融合」という経営理念のもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2022年4月7日

株式会社ユニコーン

代表取締役 中島 勝幸



重点項目(ターゲット2030)

高品質なシステムの提供

社会課題の解決に向けて、柔軟な発想と確かな技術を駆使し、ソフト・ハード両面において「高品質なシステム」を提供します。日々新しい技術の習得に励み、顧客ニーズに沿ったサービス提供に努めてまいります。

【主な取り組み】

視線を活用した電動車椅子運転システムの開発・提供、重度身体障がい者のための視線による意思伝達・パソコン操作システムの開発・提供



環境負荷の低減

環境問題への対応を重要な経営課題と捉え、事業活動を通じた環境負荷の低減に努めます。省エネや節電・節水に対する意識を高め、全社員が一丸となって環境問題に取り組んでまいります。

【主な取り組み】

空調機器の適切な温度設定、社内照明のLED化
ペーパーレス化の促進
電力使用量・水道使用量の削減

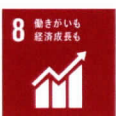


風通しの良い職場づくり

社員の属性やキャリアなどに関係なく活躍できる、働きやすい職場環境の創出に努めます。また、社内のコミュニケーションを大切に、社員が自由闊達に意見を発信できる、風通しの良い会社を目指してまいります。

【主な取り組み】

社員の要望の把握、定期的な社内会議の実施
長時間労働の是正、ハラスメント対応
資格取得支援



共生社会の実現への貢献

障がいのある方とご家族、福祉活動に携わる支援者の方々の活力向上につながるテクノロジーを提供します。この活動を通じて、誰もが活き活きと暮らせる共生社会の実現に貢献してまいります。

【主な取り組み】

障がい者向けの各種装置・ソフトウェアの開発・提供、
地方公共団体、社会福祉法人や教育機関との連携



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。